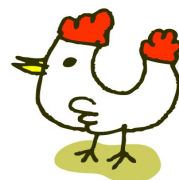


バリ通信



2609号

生活道路の法定速度が時速60km↓30kmに！

4月に導入されてバリ通信にも書いた自転車、交通違反に対する交通反則通告制度（いわゆる『青切符』）に続いて9月1日から生活道路における自動車の法定速度が引き下げられました。

違反となる生活道路とは、速度標識が無く中央線も無い道路なので、道幅は広くないから時速60kmとかのスピードを出すことはいかとは思いますが、5・5m未満の道路ということなので、車がすれ違うことが出来るくらいの車幅はある道も含まれており、時速30kmは車を運転しているとかなり遅く感じますので、うっかりしていると速度違反になっているかもしれないのでお気を付けください。

勿論、違反切符を切られることを気を付けてくださいという訳ではなく、法改正された背景としては事故のリスクの高さです。

衝突軽減ブレーキの普及と性能向上により交通事故全体の数は減っていますが、道幅が5・5m未満の生活道路では広い道路と比べて歩行者や自転車、子供や高齢者の死傷者の割合がなんと1・8倍にも達しているそうです。

時速30kmを超えて歩行者等と衝突した場合の致死率も急激に上がるというデータも法定速度を30kmにセミなおした根拠のようです。

バリ通信は
過去に

(有)FORZA
愛媛日産自動車(株) 勤務時代
公益社団法人 今治青年会議所
今治商工会議所青年部

を通じて面識のある大切な方にお送りしております。

いくら衝突軽減ブレーキが年々進化していて、夜間や自転車にも対応出来るようになってきたとはいえ、全ての状況に対応出来る万能なものではなく、カメラやセンサーが感知出来ない死角となる場所から飛び出した場合や、自動車側がスピードを出し過ぎた場合、お互い避けることは困難になってきます。自動車を運転中は勿論、歩行者や自転車に乗る立場の場合でも、常に周辺の状況を確認しておかないと、事故の大半は日頃通り慣れた道路で尚且つ、ちょっとそこまで、という短時間の運転時に起きていくそうなので『かもしれない運転』がやはり大事ですね！

生活道路[※]における自動車の法定速度が引き下げられます！！

※以下に示す「生活道路」は、主に居住目的で発生する交通量が多く、歩行者や自転車の通行が多い道路を指します。

令和8年9月1日
改正道路交通法施行令施行



▼ 以下の道路における自動車の法定速度は引き続き60km/hです ▼

- 1 道路標識又は道路標示による中央線又は車道通行帯が設けられている一般道路
- 2 道路の構造上又はその他の工作物により自動車の通行が往復の方向別に分離されている一般道路
- 3 高速自動車国道のうち、本線車道並びにこれに接する協議車線及び連絡車線以外のもの
- 4 自動車専用道路

◆道路標識又は道路標示により最高速度が指定されている道路では、その速度が最高速度となります。例えば、道路標識により最高速度が60km/hと指定されている生活道路では、最高速度は30km/hではなく40km/hとなります。

◆決められた速度の範囲内であっても、道路や交通の状況、天候や視界などをよく考え、安全な速度で走りましょう。

* 詳細は 生活道路の法定速度引き下げ で検索して

警視庁のホームページをご覧ください

災害が起きて電話や通信機能が使えない場合、どうしたらいい？

各地地震や各地水害で被害に合われた皆様に謹んでお見舞い申し上げます。前回の地震からまさか10年経過で大きな地震が起こるとは殆どの方が思っていないかもしれませんよね。

熊本地震の際にソフトバンク以外での通信回線に支障が出たとニュースが出ていましたが、現代ではスマホ無しの生活はありとあらゆる場面で支障が出ますし、家族や友人と連絡が付かない場合は精神的にも落ち着かないかと思えます。

そんなときに役に立つものはないのか？と思い調べてみました『そういや最近CMで見かけるスターリンク（イーロンマスク氏が手掛ける衛星通信）があるから大丈夫なのでは？』っと思っていいたら、どうも万能なものではないようです（汗）

特に契約しなくてもドコモ・ソフトバンク・auは圏外になると自動でスターリンクに繋がりますが、よくよく調べると通常の電話やLINE等の通信機能が見える訳ではないようです・・・CMをパッと見た感じでは空さえ見えたらどこに居ても電波が繋がるものだ勘違いしていましたね・・・

じゃあスターリンクで何が出来るのかというと、テキストメッセージ（Googleメッセージやiメッセージ）が使えるというところで、多くの方が使いたれているプラスメッセージから切り替えておく必要があるみたいで、地震で通信障害が起きてからは切り替えない方がいいのでご注意ください。

ちなみに楽天モバイルはスターリンクに対応していませんが、今年の10～12月頃にアメリカのASTスペースモバイル社と提携した独自路線を予定しているそうで、音声通話に加えて動画視聴やビデオ通話も可能になる高速通信を目指しているらしいく、これが本当なら凄いですね。

災害時に命をつなぐ！？ JAPANローミングとは？

私も今まで知りませんでした。日本の携帯電話会社が協力し合って、災害時に通信障害が起きた場合、なんと通信機能が生きている回線を共助しあって使えるような仕組みになっているそうです！素晴らしい！

スマホの設定のところから ローミング を検索したら出てきますので、そちらをONにしなければOKだそうです！

但し！スマホをアップデートして常に最新の状態にしておかないと使えないそうなので、『なんか良く分からんけど更新しろと出てくるので無視している』という年配者が多いのですが、更新しないでしたらローミングどころかLINE等も使えなくなるのでご注意ください！詳しく書くスペースが無いので『JAPANローミング』で検索してご確認くださいね！

うん今回は一切のおちゃらけなく、真面目に役に立つ情報が満載だったかもしれんですね・・・

サブスクで読んでいる色々な情報誌が役に

立ちましたねえ（笑）



←自社公式LINEです（まだの方は是非登録お願い致します）